

11 月 16 日(木)～19 日(日)に開催される FIA(国際自動車連盟)世界ラリー選手権(WRC)第 13 戦「フォーラムエイト・ラリージャパン 2023」の取材をご希望の方のため、以下手順をご案内します。メディア登録申請にあたっては、以下をご確認の上申請されますようお願い申し上げます。

1. メディア(取材媒体)の確認

WRC ラリージャパンは、FIA のメディア申請基準に従い、登録申請を受け付けます。メディア(取材媒体)とは、報道を目的とした雑誌や新聞、WEB 媒体を指しています。原則として公共性があると認められ、公的報道性があるもので、事実を広く、隔たりなく周知させる媒体に対して発行されます。メディアパス発行基準を満たしていない場合、申請が不受理となる場合があります。掲載先となる活動媒体のないフリーランスのライター、フォトグラファーの申請は受けられません。また、商業目的の取材については、別途ラリージャパン実行委員会プロモーション担当にご相談ください。

TV などの映像媒体については、別途 WRC プロモーター(accreditation@wrc.com)へ直接申請していただくことになります。

2. 取材内容の確認

スポーツ報道を目的とする取材については、2 種類の取材資格が用意されています。記者やライターなど競技コースでの撮影を伴わないメディアの方には、WRC ラリージャパンメディアパスを発給します。スペシャルステージを取材するフォトグラファー(静止画に限る)には、過去の取材経験を審査の上、フォトメディアタバードを発給します。過去に WRC をはじめとする国際ラリーの取材経験がない場合は、原則、審査を通過できません。ステージ写真の撮影をご要望される場合は、経験のあるプロフェッショナルフォトグラファーにご依頼されるか、ラリージャパンメディアオフィス又は WRC プロモーターが用意する公式フォトライブラリーをご活用ください。

取材申請フォームは職種をセレクトしてから個人情報を書き込んでいただくように設計されています。職種がカメラマンの場合は、フォトグラファーを選んでもいただくことになりますが、上記の通りフォトメディアタバードが発給されるとは限りません。否認された場合でも所定の条件が揃っていればメディアパスは発給いたします。職種がエディターである場合も、職種はジャーナリストを選んでください。その場合もメディアパスで活動できる場所での写真撮影は可能です。申請システムはエストニアで開発された WRC 公認のものとなっています。一部通常使わない日本語が表示される場合がありますが、システム異常ではありませんのでご安心ください。

3. 取材者の権利と義務

フォトメディアタバードが発給されれば、スペシャルステージのフォトポイントにて撮影していただくことができます。申請受理後にダウンロードしていただくことができる「MEDIA SAFETY BOOK」に明示してある移動方法に従い、指定のメディアパーキングに車両を停車して徒歩にてフォトポイントに移動することができます。ただし、駐車可能台数が限られており、収容可能台数を超えて駐車することはできません。また、駐車場によっては交通規制区間内の場合もありますので、早めのご移動と駐車をお勧めします。

なお、フォトメディアタバードをもたずとも、メディアパス保持者であれば、コースサイドのスペクテイターエリア(観戦ポイント)からコースを走るラリーカーの撮影をしていただくことは可能です。しかし、メディアパス保持者用には、駐車場及びスペクテイターエリア(観戦ポイント)までの交通手段のご用意はありませんので、あらかじめご了承ください。

フォトメディアタバード保持者及びメディアパス保持者が、スペクテイターエリア（観戦ポイント）で撮影する場合は、一般の観客の邪魔にならないようご配慮ください。また、一部のスペクテイターエリア（観戦ポイント）においては、メディアポイントを設置しています。そのようなスペクテイターエリア（観戦ポイント）では、メディアポイント以外での撮影はご遠慮ください。

いかなる場合もマーシャル、オフィシャルや警察官の指示には従っていただきます。これを無視したり反抗したりするとタバードやパスは無効化され、没収されると以後取材を続けていただくことができません。

	フォトタバードメディア	メディアパス保持者
リエゾン区間での撮影	○	○
観戦エリアでの撮影	○	○
コース内での撮影	○	×
競技中のコース横断	×	×
メディアポイントへの車両通行	○	×
メディアポイント付近の駐車場	一部用意あり	×

4. メディア申請期間と受理証

メディア申請の受付は 9 月 16 日より 10 月 26 日までとなっています。ラリージャパン公式 WEB サイトのメディアページから登録申請をお願いします。厳正な審査の上、受理が認められた場合は受理メールをお送りいたします。受理メールは大切に保管していただき、11 月 13 日(月曜日)から開設する豊田スタジアム内メディアセンターのメディア受付デスクにお越しください。現地でのメディア申請は受け付けられませんので、必ず申請受付期間に登録システムを通して申請をお願いします。